

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	白石区土木部維持管理課(864-8125) 建設局みどりの推進部みどりの管理課 (211-2536)
-----	-------	-----------	--

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①川下公園 ②北郷公園 ③豊平川緑地(下流地区)	所在地	①白石区川下2361-3外 ②白石区北郷8条9丁目 ③豊平川堤外地
告示年月日	①平成7年3月31日 ②昭和52年3月31日 ③昭和43年7月1日	面積	①194,560㎡ ②47,454㎡ ③644,000㎡
公園種別	①総合公園、②地区公園、③都市緑地		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	川下公園、北郷公園、豊平川緑地(下流地区)の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務、有料施設の運営等)		
主要施設	①リラクスパラザ、野球場、テニスコート、パークゴルフ場 他 ②野球場、パークゴルフ場、テニスコート、ステージ 他 ③サッカー場、テニスコート、野球場、パークゴルフ場 他		
2 指定管理者			
名称	公園緑化協会・川下公園コンソーシアム((公財)札幌市公園緑化協会、横浜植木(株)北海道支店)		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募 非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数:3 複数施設を一括指定の場合、その理由:①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。		
業務の範囲	公園施設維持管理業務、有料施設の管理運営、ライラック文化の普及啓発業務、公園ボランティアに関する市民活動支援業務、施設の使用承認に関する業務、公園の利用促進に関する事業実施		
3 評価単位			
	施設数:3 複数施設を一括評価の場合、その理由:同一の指定管理者で維持管理しているため。		

II 令和2年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>《理念》 私たちは、札幌市民との相互信頼を基に、みどりを通して心豊かな札幌の実現と次代への継承に貢献します。 《運営方針》 理念の達成のため、5つの方針(公平、公開、効率、協働、環境)を柱に時代やニーズに即し、公園の価値を高め指定管理者として市民の満足度向上に努めます。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>「公共施設としての公園・緑地に来られるお客様の第一の期待は、公園・緑地の平等・公平利用であると考え、お客様の期待以上の満足を持ち帰っていただくことを基本に、公園・緑地の平等利用確保の取り組みを行う」との方針を策定した。 方針に沿って、「利用者の平等・公平な利用機会の確保にあたり、研修、指導、啓発等を徹底し、全スタッフの意識を高める」ことに取り組み、不法行為防止の啓発指導、ホームページ等による新鮮な情報提供、コンプライアンス研修等を行いスタッフの能力及び意識の啓発を図った結果、年間のアンケート調査では、接客満足度83%、総合満足度84%となった。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>▼ 札幌市環境マネジメントシステムに則り、各種帳票を提出するとともに、公益財団法人札幌市公園緑化協会が運用する環境マネジメントシステムに則った管理運営を行った。 ▼ 事務用品の購入については、グリーン購入ガイドライン指定品の購入を従来から継続して行っている。 ▼ スタッフに対して年1回、4月に環境マネジメント研修を実施した。 ▼ 使用量の大きいリラックスプラザのボイラー用燃料については、平成22年度以降、A重油からエコ重油に転換しており、地球温暖化ガス(二酸化炭素)排出量の大幅削減につながっている。 ▼ 重油、灯油、軽油、ガソリンなどの化石燃料について節約に努めたものの、使用量としては前年値からの削減には至らなかった。 ▼ 家庭用廃食油の回収ボックスをリラックスプラザ玄関内風除室に常時設置し、家庭からの廃食油回収を常時行った。 ▼ 車両を使用する際は、アイドリングストップを励行し、EMSの目的・目標を遵守し、環境に配慮した管理運営に取り組んでいる。</p>	<p>公園管理運営を通じてライラック文化の発信を目指すとともに、三世代が利用する川下公園の特徴を踏まえ、5つの方針に則り管理運営に努めた結果、概ね理念・運営方針に沿った業務遂行ができたと考えます。</p> <p>情報発信、研修、指導、啓発等を積極的に実施しており、アンケート調査の結果においては、接客満足度、総合満足度ともに札幌市要求水準に達することができ、良好な接客及び、公園管理ができたと考えます。</p> <p>EMS(環境マネジメントシステム)の職員研修を年度初めに行い、全職員が環境に配慮した公園管理への意識を共有するとともに、ボイラー用Bio重油の使用、園内発生植物残査のリサイクルや自主イベントでの環境教育の啓発、ゴミの減量化、電気使用量の節約に努め、EMSを適正運用して、環境に配慮した公園管理を行うことができた。 引き続き、環境負荷低減に繋がる取組を実施したい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ▼ 統括責任者、統括責任者代理を配置した。
- ▼ 業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を適切に定めた。
- ▼ 仕様書のとおり職員を配置した。また、令和3年度に向けた臨時職員欠員補充は令和3年2～3月に採用試験を行い、8名を採用した。
- ▼ 当初の研修計画に基づき、職員研修を実施した。
- ▼ 各所定機関に対して労働関係法令に則った申請・報告書を届け出るとともに、年1回職員の健康診断を行った。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

スタッフの教育訓練、安全講習、苦情・要望等の対応結果を含めた情報共有、アンケート調査の実施及び分析を行い、利用者ニーズを把握した改善を行った。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

リラックスプラザ設備運転、プール監視、館内清掃、設備保守点検、水質・空気環境測定、レストラン営業、駐車場の開閉、機械警備、遊具定期点検、車椅子昇降機点検、高圧電気設備の保安業務、消防設備点検、自動ドア保守点検、屋外公衆トイレ清掃、塵芥処理、排煙設備等建築設備点検等の点検については、指定管理者の直営作業では技術的・効率的な対応が困難であることから、事前に札幌市より承認をいただいた上で専門業者に対する委託を行い、適正な業務遂行を実施した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、消毒清掃を日々実施したほか、常駐する委託業者に対して日々の検温や体調管理の報告などを求め感染防止に努めた。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼ 運営協議会の開催状況は下表のとおり

開催回	協議・報告内容
3月9日	管理運営に関する経過報告及び利用者からの要望、施設修繕、次年度の計画等について札幌市と協議
<協議会メンバー>	
白石区土木部維持管理課 公園緑化係担当職員、事務係長、事務係担当職員 建設局みどりの推進部みどりの管理課 公園維持係長、公園維持係担当職員、公園管理係長、公園管理係担当職員 公益財団法人札幌市公園緑化協会 担当課長、担当職員2名 横浜植木支店長、担当社員	

実施状況の通り、計画に沿って、適切な研修、取組、対応を行うことができた。

実施状況の通り、計画に沿って、適切な研修、取組、対応を行うことができた。

実施状況の通り、計画に沿って適正に発注・履行確認を実施した。

実施状況の通り開催し、今後の課題の共通認識を図るとともに、次年度の管理運営スケジュールについて協議することができた。

▼ 川下公園利活用協議会の開催状況は下表のとおり

開催回	協議・報告内容
中止	令和2年度の事業報告、公園の利用に関する意見交換など
＜協議会メンバー＞	
北東白石連合町内会、北東白石地区青少年育成委員会、川北小学校、東川下小学校、北都小学校、北都中学校、北海道立白石高校、北東白石児童会館、川北児童会館、北東白石まちづくりセンター、公益財団法人札幌市公園緑化協会川下公園管理事務所	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼ 資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。事務局経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。
- ▼ 団体の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。
- ▼ 現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組を行っている。

▽ 要望・苦情対応

川下公園:施設管理の要望2件、苦情3件
 北郷公園:施設管理の要望0件、苦情5件
 豊平川緑地:施設管理の要望1件、苦情2件

- ▼ 要望・苦情対応については、親切丁寧かつ迅速に対応し、経過・処置を含めスタッフ間、指定管理者代表本部、札幌市への情報共有ができる体制を整えている。

予定していた川下公園利活用協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したが、年次報告を書面にて行った。

札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、各公園・施設のマネージャーを通じ、公園・施設の担当者へ周知徹底を図った。
 不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。
 不正経理等の事故は発生していない。

今年度はコロナ禍の影響のためか公園利用に関する利用者間での苦情が多かったが、それぞれ適切に対応できた。
 特に、北郷公園については、若者による騒音(バスケットボールの音)やバギー走行・花火など不法行為・喧騒行為に対する近隣住民からの苦情に対し、管轄警察署や町内会と連携し掲示物にて利用マナー向上を訴えたほか、巡回を強化した。

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼ アンケートは自主事業の参加者を対象としたものも含めて例年は4回実施しているが、今年度は自主事業が中止となったことや新型コロナウイルスの感染リスクを鑑み、対面でのアンケートは困難と判断し、リラックスプラザ利用者を対象に11月に1回実施した。その中で要望、意見を管理運営に反映させている。</p> <p>▼ 要望、意見については、リラックスプラザ内にアンケートボックスを設置し、管理運営に反映させた。</p> <p>▼ 月毎、四半期毎、年度での札幌市への報告は、マネージャーによるセルフモニタリングを記載して報告を行った。</p>	<p>職員の接客態度及び公園の総合評価では昨年と同程度の好評価をいただいております、アンケートや要望、意見の反映を含めて、より良い管理運営ができた。</p>									
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>▼ スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金861円(令和元年10月3日発効、令和2年度据え置き)以上の時給を支給した。 ・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出ている。 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。 ・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。 ・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。 ・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を実施している。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、毎朝スタッフの検温を実施したほか、事務所で多くの人が触れる場所の消毒やマスク着用、消毒液の設置、休憩時や作業時に密を避けることなどをスタッフに周知した。 	<p>指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p> <p>当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催(新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、各公園単位で開催)、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p> <p>4/14～5/31の期間、緊急事態宣言を受け、新型コロナ対策としてテレワーク、在宅勤務、年休取得の推奨などを行い、管理事務所内の人員の削減を図った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。			
A	B	C	D								
業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。											

▼ 安全衛生委員会を設置し、毎月1回、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園の担当課長がリモートワーク等により出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、その結果を各公園・施設のマネージャーを通してスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。

▼維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。

▼ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組を行った。

▼公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組を行った。

▼第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。

▼女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けている。

(3) 施設・設備等の維持管理業務

▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)

▼ 事故等の発生時に対応するため、緊急連絡体制の確保、消防訓練、災害時の訓練、プール・浴室での事故対応訓練、浴室等の汚物発生時の対応マニュアル化等を実施し利用者の安全確保に努めた。

▼ 普通救命講習Ⅱ(AED操作含む)の受講を例年実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

▼ 拾得物取り扱いについては遺失物法に沿ったマニュアルに則り処理・対応をすると共に道警会計課へ特例施設占有者の申請を行い、サービス向上に努めた。

▼ 損害賠償責任保険は仕様に適合したものに加入した。

また、保険加入の必要な自主事業実施時には、参加者から傷害保険料を支出してもらい対応した。

▼新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、リラク্সプラザや管理事務所内で多くの人が触れる場所の消毒や各所への消毒液の設置、定期的な換気、注意喚起看板(マスク着用・3密回避など)の掲示を行った。自主事業を行う際には、密にならないような内容の工夫を行うだけでなく、スタッフや参加者にも手洗い・消毒の励行や検温を実施し、注意喚起を行った。

実施状況の通り、新型コロナウイルスの影響を受け計画通りに出来なかった研修があったが、コロナ禍において最大限実施可能な業務・運営・訓練・対策を実施できた。

A	B	C	D
業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を徹底し、施設の安全・安心な利用環境を整えた。			
施設の老朽化が進む中、設備の不具合や故障等が多々発生したが、迅速かつ適切な対応により営業への支障を回避した。			
公園・緑地の維持管理については、中長期的な視点も踏まえ、より適切な対応を行った。以上のことから、「良好」と評価する。			

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

- ▼ 公園・緑地の維持管理については、ほぼ計画通りに実施できた。また、リラックスプラザ中庭に新たに花壇を造成し、バラ花壇とともにライラック開花後の花修景の向上に努めている。
- ▼ パークゴルフ場周囲の樹木が大きくなり、コースによっては日照不足による芝生の生育不良が見られるため、剪定を行い日照不足を解消し、芝生の生育環境を整えている。
- ▼ 新型コロナウイルス感染拡大防止による休館中に施設保守点検・整備及び再開後の感染拡大防止対策を円滑に進める事ができた。
- ▼ リラックスプラザのボイラー2機の内、1機が経年劣化により運転不能となり、約3か月程1機だけの稼働により浴室・プールの営業を行った。9月末に休館日のほか臨時休館日を設け、札幌市発注業務により2機ともに更新し、以降は支障なく営業することが出来ている。
- ▼ リラックスプラザ及び屋外施設の設備保守点検を計画通り実施し、ラインポンプ・レストラン漏水・熱交換器配管等の不調・故障等の緊急時にも迅速に応急処置を行い、営業に支障なく対応した。
- ▼ 主な修繕として、消火ポンプユニット配管修繕・男子低温ろ過循環ポンプ修繕・プールゾーン電動3方弁修繕・リラックスプラザ污水管閉塞解消等を実施し、利用者に支障が無いよう対応した。
- ▼ 1週間ほどの年次整備期間中では、機器・設備・配管等の年次点検、メンテナンス業務のほかに、浴室目地補修、人工芝張替等を行い、利用者の安全と快適利用に努めた。
- ▼ ライラック管理において、前年同様に強剪定を控え、軽めの剪定により樹形を整えた。また、ライラックの森のライラックは大多数が老木化しており、樹勢の低下・腐朽の進行が考えられるため苗圃での苗木の育成強化に取り組んでいる。

公園・緑地の維持管理については状況に応じ、適切な管理ができた。
また、設備系のトラブルに関しては、迅速かつ適切に対処したことにより、営業への支障を回避することができたが、耐用年数が迫っている設備が多くなってきているため、長寿命化を含め更新・改修を計画的に進め、営業や利用者の安全に支障を来さないよう努めていきたい。

▽ 防災

- ▼ 消防訓練等の防災計画を策定するとともに、12月と3月に消防訓練を実施した。また、専門業者による点検時に不具合が発見された場合は、迅速に修繕を行った。

防災訓練は新型コロナ感染対策のため計画より若干遅れた時期の実施であったが、スタッフのスキルアップを図ることができた。

(4) 事業の計画・実施業務

▽ 受付・接客業務のレベルアップ

- ▼ スタッフへの苦情・要望等の情報を共有し、接客対応の向上を図った。また、利用者アンケート調査による接客満足度は83%であり、昨年と同等の評価で札幌市要求水準を満たすことができた。

他公園での苦情を周知し、接客・対応でのトラブルが無いように教育を図っている。

A	B	C	D
業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。			

▽ 協働・協力団体との連携

▼ 白石区内公共施設ネットワーク協議会、NPO法人GIH、パークスネット、社団法人札幌市観光協会、川下公園ボランティアの会「りらら」と連携した活動を行っているところであるが、今年度はボランティア以外の活動が中止となった。また、ライラックの魅力発信の強化を図るべく実施している「リラコレ2020」についても中止となり、次年度以降に再び相互に活動の充実化を図りたい。

▼ ボランティア活動

・川下公園ボランティア「りらら」
登録者数:1人
延べ活動人数:36人

▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務

▼ 白石消防署北東白石地区消防団による消防訓練への協力や、ALL白石おやじの会による「しろフェス」への協力、北東白石地区青少年育成委員会による「雪あそびフェスティバル」においてテントの貸し出し、雪山作り、雪上ラフティングボートの実施など、例年は地域活動への支援を積極的に行っているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったほか、「白石区ふるさと会」の活動の一環として毎年参加している「白石区まち美化プログラム」も今年度は中止となり、白石サイクリングロードの清掃奉仕活動も実施できなかったが、次年度は貢献できる活動を行いたい。

▽ 近隣小中学校に関する学習機会の提供業務

▼ 白石区ふるさと会による学生の職業体験「白石でっち奉公」を例年受け入れているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

・白石区ふるさと会「白石でっち奉公」中学生受入
延べ活動日数:0日
延べ活動人数:0人

▼ 近年、近隣の川北小学校から総合学習への協力依頼を受け、公園職員から園内の動植物を通じ環境教育に関わる授業を行っていたが、コロナ禍により中止となった。なお、日章中学校より、企業努力についての電話取材を受け、コロナ禍の制限下において微力ながら学習に協力できた。

▽ さっぽろライラックまつりの開催

▼ 今年度は新型コロナの影響により中止となった。また、ライラックの魅力発信の強化を図ることを目的として花の見頃期間をPRするため「リラコレ(ライラックコレクション)」と題して5月23日～6月7日までの期間で、地域の学校・幼稚園、市民活動団体等と連携し、イベント内容の充実化と認知度の向上を図るイベントを計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

・さっぽろライラックまつり参加実績:0人

▽ ライラックツアーの開催

▼ ライラックの開花期間中、ライラックの歴史・育て方を紹介するライラックツアーを例年開催しているが、新型コロナの影響により中止とした。

▽ ライラックに関する相談業務

▼ ライラックまつり大通会場及び川下会場にて、例年ライラックの相談会を実施するほか、電話等での相談にも対応しているが、今年度は個別の電話相談のみの対応とした。

今年度も市民ボランティアの登録者数減少が続いているが、例年より活動期間を長く設けた。参加者の獲得に苦慮しており、次年度以降は遣り甲斐のある活動の充実と積極的な広報活動を行いたい。

コロナ禍において、自主事業やイベントのほとんどが中止となったが、感染拡大防止を図りながら既存事業を拡充したり、イベントの代替措置(季節のイベントに係るリースや飾りの製作及び設置)を講じたりするなど、努力が見られた。

白石でっち奉公の受入により、昨年度は過去最多の30人以上の学生に公園の存在意義と実務を学ぶ機会を設けることができ、地域との効果的な連携を図ることができたが、今年度は中止となったため、次年度以降に繋げたい。

▽ 水中健康教室の開催

▼ 新型コロナの影響により、参加者に高齢の方が多ことを考慮し、年間を通して中止としたが、再開を待つ声が多いことから、次年度は感染状況を注視しながら開催に向け準備をしたい。

▽ PG大会の開催

▼ 例年開催している「夏季パークゴルフ大会in川下公園」、ならびに「川下公園パークゴルフ秋季大会」をコロナ禍のため中止することとした。

- ・夏季パークゴルフ大会in川下公園参加者数:0名
- ・川下公園パークゴルフ秋季大会参加者数:0名

▽ ネイチャークラフト講座の開催

▼ 例年12月にはクリスマスをテーマとしたリース作り、2月にはひな祭りをテーマとした雛人形作りを実施しているが、新型コロナの影響により中止とした。それに代わって、受付前に季節のイベント毎に職員制作のリースや飾りを置き、来園者に楽しんでもらうことができた。

- ・参加者数計:0名

▽ 川下公園秋まつりの開催

▼ 前年度に、リラックスプラザの20周年を記念し開催した川下公園秋まつりを、好評につき今年度も計画していたが、新型コロナの影響により中止とした。

- ・川下公園秋まつり参加実績:0人

▽ 川下公園スノーラフティングボートの開催

▼ 冬のアクティビティ充実と利用者ニーズに応える為、検温・消毒などの感染症対策を充分に取りながら、川下公園ラフティングボートを1月9日～17日の休館日を除く8日間開催し、冬休み中のファミリーを中心に多くの方にご利用いただいた。

- ・川下公園ラフティングボート参加者数:394人

▽ ウィンターフェスティバルの開催

▼ 冬季のイベントとして例年ウィンターフェスティバルを開催しているが、新型コロナの影響により中止とし、スノーラフティングボートのみの開催としたが、参加者も多く、好評であったことから、次年度の開催時には多くの集客を得られるよう、広報に力を入れた。

- ・ウィンターフェスティバル参加実績:0人

計画した自主事業の結果は実施状況のとおり、ダンス教室以外は全て中止となった。水中健康教室やヨガ教室が新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一年間全て中止となった影響で、例年に比べ総参加者数は減少した。

スノーラフティングボートは、昨年から変更して、冬休み中の平日にも開催し、多くの方の参加があった。今後は気候や世情の変化に臨機に対応できる体制を整え、地域一体となった公園の活性化に努めたい。

今年度は緊急事態宣言発令があったほか、解除後も新型コロナウイルス感染拡大防止を図る必要があったことから、中止や密にならない内容の検討などを行いながら実施した。実施の際は検温、消毒などを行い、感染防止に努め、公園利用者・参加者の感染防止に努めることができた。

(5) 施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		R1実績	R2計画	R2実績
浴室・プール (川下)	件数(件)	35,765	-	21,024
	人数(人)	35,765	-	21,024
	稼働率(%)	-	-	-
野球場 (川下)	件数(件)	308	-	239
	人数(人)	10,493	-	7,802
	稼働率(%)	31.9%	-	30.1%
庭球場 (川下)	件数(件)	1,582	-	738
	人数(人)	11,269	-	3,682
	稼働率(%)	32.9%	-	27.6%
パークゴルフ場 (川下)	件数(件)	9,686	-	7,043
	人数(人)	-	-	-
	稼働率(%)	-	-	-
サッカー場 (米里)	件数(件)	515	-	569
	人数(人)	21,897	-	18,448
	稼働率(%)	20.3%	-	18.5%
野球場 (北郷)	件数(件)	231	-	133
	人数(人)	7,264	-	2,463
	稼働率(%)	20.8%	-	18.7%

公園利用届	R1実績	R2計画	R2実績
イベント	14	-	3
学校行事	35	-	12
その他	293	-	47
パークゴルフ	21	-	13
プール・浴室	27	-	11

▽ 不承認、取消し、減免、還付

- ▼不承認 0件
- ▼取消し 0件
- ▼減免 0件
- 川下公園テニスコート 0件
- 川下公園野球場 0件
- 豊平川緑地サッカー場 0件
- 北郷公園野球場 0件

- ▼還付 82件
- 川下公園テニスコート 31件
- 川下公園野球場 14件
- 豊平川緑地サッカー場 26件
- 北郷公園野球場 11件

新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月14日から5月31日まで浴室・プール(有料施設)を含めリラクスパラザが臨時休館となるなど、コロナ禍の影響によりプール・浴室利用者は減少し、前年比58.7%であった。同様に屋外有料スポーツ施設についても4月開放開始日(4/17を予定)から5月31日まで閉鎖した。また、改修工事のため川下公園テニスコートは9月22日、北郷公園野球場は9月13日で開放を終了をしたため、それぞれ利用人数は前年に比べ減少した。なお、浴室・プールの利用にあたっては、利用時に検温・問診票記入の上、更衣ロッカーを始め更衣室の消毒・換気を行うなど感染拡大防止対策を講じている。また、屋外有料スポーツ施設の利用にあたっては、3密を避けるなどの掲示や呼びかけを行うなどの対策を講じている。

A	B	C	D
<p>コロナ禍においても、円滑な施設運営に努めた。浴室・プールや各種運動施設の利用者数(稼働率)が減少してしまったことについては、やむを得ないものと考えている。</p>			

	<p>▽ 利用促進の取組</p> <p>【プール・浴室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族割引実施 ・敬老の日(9月21日)は高齢者料金(65歳以上)を無料とした ・JTBベネフィットえらべる倶楽部加入者割引施設として登録 ・川下公園共通「Kポイントカード」実施 ・浴室、プールレンタル品の貸出(水泳帽、ビート板等) <p>【パークゴルフ場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川下1日券実施 ・パークゴルフ・浴室共通券実施 ・家族割引実施 ・敬老の日(9月21日)は高齢者料金(65歳以上)を無料とした ・スポーツの日(7月24日)は利用料金を無料とした ・利用者還元策(スタンプカード)実施 ・川下公園共通「Kポイントカード」実施 ・クラブ・ボールの洗い場を設置 ・レンタルクラブ貸出 <p>【川下公園・北郷公園野球場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定ベースを設置 ・グラウンド整備道具の増設 <p>【川下公園テニスコート・野球場、北郷公園野球場、米里サッカー場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの日(7月24日)は利用料金を無料とした ・レンタルテニスラケット貸出 	<p>今後も利用者のニーズに応え、且つ、利用促進に繋がるような利用券発行、運動用器具貸出しサービス等について検討し実施したい。</p>									
(6) 付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼ ホームページ閲覧数</p> <ol style="list-style-type: none"> ①川下公園 118,888件(昨年度比 93.9%) ②北郷公園 7,683件(昨年度比 124.2%) ③豊平川緑地 11,579件(昨年度比 147.7%) <p>▼ 自主事業の広報チラシ・ポスターを作成した際は、連携する公共施設窓口、町内会、近隣学校関係、観光案内所等に配布するとともに、マスメディアへの投げ込みも行っているが、今年度は自主事業の多くが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。</p> <p>▼ 自主事業広報に関しては、広報さっぽろへの掲載依頼や広報課への投げ込みのほか、新聞やイベント情報誌への掲載依頼を行っているが、今年度は自主事業の多くを中止としたことにより広報活動も断念した。</p> <p>▼ さっぽろライラックまつりの広報は、札幌市観光企画課、一般社団法人札幌観光協会と連携し、大通会場と連携した広報活動を行っているが、今年度は中止となったため、広報活動も行っていない。</p> <p>▼ 公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ研修を担当職員対象に実施した。また取組確認・評価表を、令和3年3月31日に公開した。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>広報業務は、広報さっぽろをはじめ、チラシ、ポスター、ホームページ、マスメディアなどの媒体活用のほか、ライラックまつりでは新聞折込を行っているが、今年度は多くの自主事業の中止に伴い、ホームページでの広報が主となった。</p> <p>川下公園のホームページ閲覧数は、新型コロナウイルスによるイベントの中止などがあり減少したものの、北郷公園、豊平川緑地のホームページ閲覧数は大きく増加した。今後もこまめに情報発信することで閲覧数増加につなげたい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。			
A	B	C	D								
業務計画を適切に策定し、この計画に基づき適正な管理がなされた。											

2 自主事業その他

▽ 自主事業

- ▼ レストラン(リラパーク、臨時売店)、自販機手数料事業
売上高1,428千円(計画2,950千円)
- ▼ イベント事業(ダンススクール等)
売上高274千円(計画354千円)
- ▼ 売店事業(リラックスプラザ受付、プール・浴室受付、パークゴルフ受付)
売上高775千円(計画1,590千円)
- ▼ 施設事業収入(水中健康教室)
売上高0円(計画1,066千円)
- ▼ その他収入(広告収入・振替収入)
売上高670千円(計画0円)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自主事業やイベントのほとんどを中止したことにより計画額には程遠い売上高となった。
リラックスプラザの臨時休館や時短営業に伴い、来館者数が大幅に減少したため、レストランの売上は大幅に減少した。
なお、レストランの営業に際しては、スタッフの毎日の検温・体調管理のほか、飛沫飛散防止パーテーションの設置、座席の間引き、空気清浄機の設置、定期的な換気などの感染防止対策に努めた。

A	B	C	D
コロナ禍の中で臨機な対応を行いつつ、適切な事業執行がなされた。			

▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等

- ▼ リラックスプラザの設備運転、プール監視、館内清掃、設備保守点検、水質・空気環境測定、レストラン営業、駐車場の開閉、機械警備、遊具定期点検、車椅子昇降機点検、高圧電気設備の保安業務、消防設備点検、自動ドア保守点検、屋外公衆トイレ清掃、塵芥処理についての第三者委託は市内企業に発注した。
- ▼ 浴室・プール用の水中車椅子3台を常備している。
- ▼ 障がい者用駐車スペースを確保した。
- ▼ 冬期間駐車場での転倒防止のため、砂・凍結防止剤の散布を行った。
- ▼ リラックスプラザに設置している車椅子昇降機は専門業者と保守点検契約を結び、故障には迅速に対応している。
- ▼ 公園・緑地のバリアフリー情報をホームページで公開した。

概ね計画通り実施できた。
例年、「ライラックまつり」開催時に障がい者支援団体が印刷したポストカードをクイズラリーの景品としていたが、イベントの中止により業務発注が出来なかった。
次年度は新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら活用・配慮に取り組みたい。

▽ 新型コロナウイルス感染拡大防止への対策

- ▼ 公園スタッフの検温実施・記録、各所へのアルコールの設置、1時間毎の換気作業、食堂へのパーテーション設置・座席の間引き、更衣室ロッカーの間引き、ドライヤーエリアへのパーテーション設置、リラックスプラザ・浴室・プールの利用人数制限、浴室・プール利用者の問診票記入、屋内遊具の消毒清掃、館内の適時消毒作業、職員事務所への飛沫防止パーテーション設置、応接室への飛沫防止パーテーション設置、空気清浄機の設置、レストランの時短営業、風船の使用禁止、水飲み台・ジェットタオルの使用禁止、入り口通路の出入口区分け

可能な限りの消毒や換気を含め飛沫飛散防止に努めながら新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めることができた。

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	11月3日から11月29日の間に川下公園(リラックスプラザ含む)利用者に対してアンケートを実施し、65人から回答を得た。
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な満足度は、要求水準70%に対し84%となり、10ポイント以上上回る結果となった。管理に関する称賛のご意見もいただいている。 ・接遇に関する満足度は要求水準80%に対し83%となり、やや上回った。
利用者からの意見・要望とその対応	<p>【意見・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃、消毒をまめに行っていただき、ありがとうございます。 ・人の密集や接触などしっかり対応できています。ドライヤー使用時のアルコール、仕切りも安心、安全で満足です。 ・係の方も細かく消毒していて良いと思う。 ・対策のために窓をあけていると思うのですが寒いです。 ・大型遊具近くの消毒スプレーを子どもの手の届かない所に置くか、固定してほしいです。 <p>【対応等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染拡大防止対策へのご理解は概ねいただけており、継続していきたい。なお、対策に対するご意見についても可能な範囲で改善に取り組みたい。

対面式アンケート調査が、コロナ禍のため実施困難である時期が続き、アンケートは1回のみとなったが、総合満足度・接客満足度ともに、要求水準を達成することができた。特に総合満足度は要求水準を14ポイント上回ることができた。公園内の管理に称賛の声をいただいております。総合満足度に繋がったと評価する。また、運営や利用に関する要望に関しては、次年度以降の課題とし、要望に応えられるよう計画したい。

A	B	C	D
総合満足度・接客満足度ともに、要求水準を上回っており、適切と判断する。			
要望・苦情対応については、親切・丁寧かつ迅速に対応していることを確認している。			

4 収支状況

▽ 収支 (千円)			
項目	R2年度計画	R2年度決算	差(決算-計画)
収入	181,803	168,318	▲ 13,485
指定管理業務収入	175,843	165,171	▲ 10,672
指定管理費	157,869	154,462	▲ 3,407
利用料金	17,974	10,709	▲ 7,265
その他	0	0	0
自主事業収入	5,960	3,147	▲ 2,813
支出	181,803	168,064	▲ 13,739
指定管理業務支出	180,162	165,604	▲ 14,558
自主事業支出	1,641	2,460	819
収入-支出	0	254	254
利益還元	0	0	0
法人税等	0	4	4
純利益	0	250	250

▽ 説明

- ▼ 指定管理費収入については、「札幌市都市公園の維持管理に関する協定書の改定協定書(第3回)」による管理費用の減額4,035千円と、有料施設改修工事の補填による増額628千円があり、計画より3,407千円の減となった。
- ▼ 利用料金収入は、新型コロナウイルス拡大防止の観点から、4月14日から5月31日の期間を閉鎖したため、また、その後もコロナ禍の影響を受け、計画より7,265千円の減となった。
- ▼ 自主事業収入は、運動教室の中止や手数料収入の減により、計画より2,813千円の減となった。
- ▼ 指定管理業務支出は、新型コロナウイルス感染拡大防止による休館に伴う光熱水費と燃料費減少のため、計画より14,558千円の減少となった。
- ▼ 自主事業支出は、事務局経費等の増加のため、計画より819千円の増となった。
- ▼ 自主事業のうち収益性のある事業から生じた収入については、公益法人の特質上、利益の約半分を公益目的事業に繰り入れている。

収入については、新型コロナウイルスによる休館と自主事業の中止による減収及び、指定管理費の減額により全体的に減少となった。支出については、休館や時間短縮営業などで光熱水費が削減されたほか、減収に併せて、経費の節約に務めた。一方、ダンス教室等の自主事業が好評を博しており、次年度以降の期待がもてる。

A	B	C	D
<p>コロナ禍の影響により、収支が計画から大きく狂うこととなったが、経費の節減に努め、赤字を回避することができた。次年度もコロナ禍の影響が続くことが見込まれるが、状況を見ながら自主事業を再開させるなどし、収入を確保して利益還元に繋げてもらうことを期待したい。</p>			

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

- ▼当協会の財務状況等は、令和2年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。

適	不適
適	不適
妥当と認める。	

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

- ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。
- ▼情報公開請求はなかった。
- ▼当公園の管理等に係るオンブズマンの現地調査はなかった。
- ▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。
- ▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。

適	不適
適	不適
妥当と認める。	

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>[川下公園・北郷公園・豊平川緑地(下流地区)] 川下公園・北郷公園・豊平川緑地(下流地区)の管理運営に関しては、大きな事故もなく、安全に管理できた。また、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国や市の政策に則り臨機応変に対応しながらも、市民サービスが著しく低下しないように、新型コロナウイルス対策を行いながら施設開放に努めることができた。今後も利用者が安心して公園を利用できるように管理運営に励みたい。</p> <p>▼川下公園 ▽緑地管理においては、壁泉裏に増設したツルバラ花壇において、バラ苗を植栽し景観向上に努めつつも、石垣を子どもが登らないように安全対策を行った。冬期には例年課題となっているパークゴルフ場芝の日照不足を解消するため、プラタナスを剪定し、次年度に良好な芝生管理ができる環境を整えた。 施設管理においては、昨年度に重点取組事項で掲げた平板の割れや目地の抜けなどを直営作業にて修繕し、素足で水景施設を利用した際に怪我をしないように安全対策ができた。 汚水配管が詰まるトラブルが多発し、一時的に屋外トイレなどが利用できなくなることもあったが、利用者に不便をかけないよう迅速に修繕した。年次整備作業においても、老朽化が進む浴室のタイル目地などを計画的に補修し、利用者に気持ちよく入浴していただけるように整備を行った。 ボイラー故障時には、利用者への影響を最小限に留めることができたほか、更新作業時も受託業者と調整し最小の工程日数とすることができた。 自主事業においては、高齢者の参加が多い水中健康教室やヨガ教室などを中止にしたが、小学生の参加が多いフリースタイルダンス教室は9月から再開した。フリースタイルダンス教室開講時には、検温・消毒の徹底や、参加者や講師との距離を適切に保ち換気をすることで参加者同士の感染を防ぐことができた。</p> <p>▼北郷公園 ▽緑地管理においては、雪解けが早く冬囲い撤去作業も順調に進み、折枝・危険枝の撤去や園内清掃などグリーンシーズンへ向けての作業を行い、利用者が安全かつ快適に公園利用ができるように努めることができた。 ▽令和2年度は悪戯行為による施設の破損が多く、軽微なものについては迅速に修繕を行ったほか、警察による巡回依頼や、近隣の学校と連絡を取り、情報共有を行った。 また、管轄警察署等との連名注意看板を設置したほか、臨時の夜間巡回強化期間を設け、マナーの向上や悪戯行為による施設の破損を防止するための取組みを行った。 ▽新型コロナウイルス対策においては、園内の入り口に新型コロナウイルスによる感染防止の看板を設置したほか、利用者が多く密になりやすいパークゴルフ場に掲示物を張り注意を促した。</p>	<p>▼川下公園 ▽ライラックの管理において、現在海外のナーセリーからのライラックの輸入が困難を極めているため、挿し木や接木で保有している品種の確保が優先事項となっている。土壌の水はけが悪く、風の強い川下公園においてライラックの育成は難しいが、市民の憩いの場所として継続できるように品種管理に努めたい。</p> <p>▽施設管理において、ライラックの森内のアスファルト未舗装園路の水はけが悪く、雨天後にできた水たまりによって園路が利用できないところもあることから、路面を改良し雨天後に早期利用できるように努めたい。</p> <p>▽新型コロナウイルス収束の見込みが立たないことから、引き続きリラックスプラザ内の要所要所の消毒や換気作業、入口での検温、利用時のマスク着用・3密回避などの励行・注意喚起を行う。イベント等を行う際は、時間短縮や手洗い消毒の励行、密にならないよう内容を工夫するだけでなく、スタッフや協力者、参加者にも注意喚起を行い、感染拡大防止に努めたい。 また、従事するスタッフ同士の感染対策も検温等の管理を徹底し、感染しない、感染させない運営を行いたい。</p> <p>▼北郷公園 ▽有料野球場フェンス嵩上げ工事のため、ライト方面の芝生に重機による踏圧がかかっている。次年度は踏圧による芝生の生育状況を考慮しながら芝刈りを行い、利用者がプレーしやすく安全な芝生管理を行いたい。 ▽リフレッシュ工事後、バスケットボールによる騒音問題が例年発生しているため、利用者にはバスケットコートの利用時間が伝わるよう看板を設置するなどして対応したい。 また、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用者の多いパークゴルフ場を中心に注意喚起を行うほか、掲示物による啓発にも努めたい。</p>

<p>▼豊平川緑地(下流地区)</p> <p>▽計画及び緑地内の状況に応じて、計画業務実績表のとおり作業を実施し、概ね計画通り管理作業を行うことができた。</p> <p>令和2年度は2年前に強剪定をしたレンギョウの整枝剪定を行い樹形を整えるほか、適切に冬囲いを行った。</p> <p>▽施設の老朽化に伴い、公衆トイレの配管トラブルや漏水が多発したが、適切に修繕を行ったほか、長期的に施設が利用できない場合は隣接するトイレの案内掲示をしながら管理を行うことができた。</p> <p>▽マナー啓発については、バーベキューをする利用者が見られることが例年より多く、発見次第中止するように利用指導を行ったほか、ゴミの投棄があった場合には他の利用者が不快に思う前に回収するなど適切に管理ができた。</p>	<p>▼豊平川緑地(下流地区)</p> <p>▽緑地の需要がコロナ禍により高まる一方、違法行為やマナーを守らない利用者が増えている。禁止されている行為や、他の利用者が不快に思ったり、危険を及ぼすと判断した場合は利用指導し、誰でも安心して利用できる緑地管理に取り組みたい。</p> <p>▽使用不能となっている公衆トイレについては、代替トイレの設置や管理手法を札幌市と協議しながら、早急に善処したい。</p>
---	---

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>令和2年度は、コロナ禍の影響をもろに受け、管理業務や自主事業の実施に苦慮する場面が多かったが、利用者の安全面に最大限配慮し、出来得る対応をしっかりと行ったことで、利用者の満足度を高めることができた。以上のことから、適切な維持管理がなされたものと評価する。</p>	<p>改善指導を行う点は特にないが、施設の老朽化を考慮した適切な維持管理や中長期的な視点も踏まえた適切な緑地管理を引き続きお願いしたい。次年度もコロナ禍の影響が続くことが見込まれるが、状況を見ながら自主事業を再開させるなどし、収入を確保して利益還元につなげてもらうことも期待したい。</p>